

南投 忘憂森林と神木

テーマ:自然



山間を進むと突然目の前に、無数の立ち枯れた木々が広がる凄然な空間が出現。ネーミングはその美しさに引き込まれ、悩みなど忘却の彼方というもの。

近隣の溪頭に横たわる神木の姿も、千年の歳月を刻んだ大自然の営みを感じさせてくれ、一見の価値がある。

企画視点

主要都市からのアクセス

周辺の地図

<https://maps.app.goo.gl/HqA7wtybLcjgChy8A>

主要都市:南投（台中駅）

高鉄台中駅から車で片道およそ 2 時間

下車後、入口まで徒歩で約 50 分

旅行会社の企画視点

南投県の山間に広がる幻想的な自然景観で、写真映えする森林景観として話題。

周辺の山岳観光と組み合わせ、森林散策や自然体験を楽しむ中部山岳観光コースとして企画することができる。

近隣には杉林溪森林生態渡假園區(レジャー区)

地域資源の視点

忘憂森林は湿地環境の中に立ち枯れた木々が広がる独特の自然景観で、台湾中部山岳地帯の自然環境を象徴する景観資源。周辺の神木や森林生態系とともに、長い年月が生み出した自然の営みを体感できる貴重な自然資源である。

5-7 月 杉林溪のあじさい祭り(杉林溪繡球花季)

関連情報リンク先

台湾観光庁-南投県 <https://jp.taiwan.net.tw/m1.aspx?sNo=0003114>

問い合わせ先 / 画像提供:台湾観光庁